

# 学園祭 意義の具現化に課題



当日は消防によるチェックの目も入った

## 学生全員で知恵を出そう

10月30日、BKCで学園祭が開催された。昨年と異なり1キャンパス・1日の開催となった学園祭について本紙では、八木常任委員長・寺田中央事務局長・金山学園祭実行委員長への取材を踏まえ、今回の学園祭について振り返る。

### 遅れた開催時期の公表

学園祭が1キャンパス・1日開催であることが決定・公表されたのは7月である。ここまで長引いた理由について「昨年の3キャンパス開催を踏まえた、今年度の学園祭の在り方についての議論が長引いた。また、安全確保についての説

### 予算規模と情報宣伝

一方で、今年の情報宣伝

については「例年通り」という。寺田事務局長は「衣笠やOICでは当日に向けたデコレーションなどがな



クライマックス、セントラルステージの様子。学園祭は盛況のうちに幕を閉じた

終りから1か月を待たない現時点でも、学園祭の意義と実際の運営にちぐはぐな点があるのは否めない。キャンパスの垣根を越えた学生の交流という方向性は

### 学生文化の展望

11月1日より、本学のメールシステムがcybermailからOffice365Educationに移行された。Office365とは、マイクロソフト社が提供するクラウドサービスであり、Office製品のツール

## 本学のメールシステム移行

11月1日より、本学のメールシステムがcybermailからOffice365Educationに移行された。Office365とは、マイクロソフト社が提供するクラウドサービスであり、Office製品のツール

など学内デバイス、私用のデバイスも問わず、どのデバイスからでもメールを管理できる。以前より使用していた学内メールアドレスとパスワードでOffice365 Educationにログインすることが可能だ。旧メールシステムの送受信済みメールデータや、アドレス帳データを、新メールシステムにコピーすることも可能だ。しかし、コピーが可能な期間は12月26日までとなっ

## 今後の在り方の議論も

全学協

10月12日、朱雀キャンパスにて今年度第1回全学協議会が行われた。全学協議会は慣例として4年に1度の開催だが、昨年度は延期となり、これまでの協議を踏まえての開催となった。今回の全学協では、学友会・大学院生協議会連合会(院生協議会)・教職員組合・常任理事会・生協(オプザバー)が、①「学びの環境整備」、②「学生生活」、③「大学院教育」、④「学費・財政政策」、⑤「今後の全学協議会」の五つの課題を中心に議論を行った。

①について、ピア・ラーニングの推進と政策科学部におけるオリター活動の停止は矛盾しているのではないかと、この学友会の指摘に対し、理事会側は、「同学部では授業支援を行う学生団体が存在。全学で共通したピア・サポートではなく、各学部の教学特性に応じて何が適切かを検討していく必要がある」との見解を示した。④の議論では、教職員組合から理事会に対し、物価の上昇に合わせたスラウド乗率の上昇に根拠が薄いとの厳しい声が上がった。⑤においては、学友会が、本学が掲げる「全構成員自治」の実現を、学生実態に即してキャンパス懇談会を軸としたあり方にするべきと主張。全学協議会の在り方は、今後も重要な論点として協議が進められる。

また、1人につき最大5台のWindowsパソコンやMacに、ワードやエクセルなどの五つのOffice製品を使用することが可能だ。最大5台のタブレットと5台のスマートフォンにOfficeアプリをインストールできる。OneDriveの容量も1TBまで使用可能で、ファイルや画像などを保存できる。そのほかにも、予定表や、タスク機能、無制限のオンライン会議など、様々な機能が利用可能になる。

「立命館の名前の由来を存じだろつか。立命」とは中国の古典「孟子」の「立心章」の一節、「存心養性、身を修めて以て之を俟つは、命を立つる所以なり」から採った言葉だ。これは「人間が若死にすることも長生きするもすべて天命で決められている。だから生きている間はわが身の修養に努めて天命を待つのが人間の本分を全うすることなのである」と訳される。つまり、立命館は人間がその本分を全うするための場所を意味する。「わが身の修養」とは、勉強のことである。人生で初めて勉強は、「母語」を習得することだ。母語を学ぶときにはそれが何かも分からず、周囲からの語りかけによって学習がスタートする。そうしてある程度まで習得し、他者のコミュニケーションが成立した後でないと、「母語」の価値というのを理解することができないのである。故に、本来の学びの動機は、その価値が分からないからというものであるはずだ。角度や重さを測りたいのに、三角定規しかないのでは計測が不可能であるように、学習前の価値観では学問の価値を正しく測ることはできない。▼学問は、知識を得るといふ単純なことではなく、違う価値観を持つ別人へ変化するためのプロセスである。学習を始める前から、「何の役に立つかわからないから」と学ぶのをやめてしまうのはもったいない。何の役に立つのか理解できる自分へ変わるために学ぶのだ。何事もまずは始めてみよう。(大田山)



発行所 立命館大学新聞社

発行人 眞子 弘之助

〒603-8577 京都市北区等持院北町

56-1 立命館大学学生会館2F

直通 075(465)8253

内線 2610

〒525-8577 草津市野路東1-1-1

立命館大学セントラルアーク4F

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町

2-150 A棟北ウイング(AN)

3F Student Lounge内

e-mail rittshinbunsha@gmail.com

料理工房  
**ホワイトファミリー**  
Caring & Delicious

**322-9999**  
〒601-8304 京都市南区西九条河原町33  
fax 322-2999

<URL>http://www.wf9999.com

## 11月号

本号の紙面

学園祭をふり返る…1面  
学生会館問われるモラル…2面  
女子駅伝6連覇ならず…3面  
股のぞきでイグノーベル…4面

## 海神

「立命館の名前の由来を存じだろつか。立命」とは中国の古典「孟子」の「立心章」の一節、「存心養性、身を修めて以て之を俟つは、命を立つる所以なり」から採った言葉だ。これは「人間が若死にすることも長生きするもすべて天命で決められている。だから生きている間はわが身の修養に努めて天命を待つのが人間の本分を全うすることなのである」と訳される。つまり、立命館は人間がその本分を全うするための場所を意味する。「わが身の修養」とは、勉強のことである。人生で初めて勉強は、「母語」を習得することだ。母語を学ぶときにはそれが何かも分からず、周囲からの語りかけによって学習がスタートする。そうしてある程度まで習得し、他者のコミュニケーションが成立した後でないと、「母語」の価値というのを理解することができないのである。故に、本来の学びの動機は、その価値が分からないからというものであるはずだ。角度や重さを測りたいのに、三角定規しかないのでは計測が不可能であるように、学習前の価値観では学問の価値を正しく測ることはできない。▼学問は、知識を得るといふ単純なことではなく、違う価値観を持つ別人へ変化するためのプロセスである。学習を始める前から、「何の役に立つかわからないから」と学ぶのをやめてしまうのはもったいない。何の役に立つのか理解できる自分へ変わるために学ぶのだ。何事もまずは始めてみよう。(大田山)

## 立命館大学様 学生専用パーティープラン

### ★ 謝 恩 会 ★

<お料理 + フリードリンク>

お値段そのまま下記プランを **ワンランクアップグレード** //

**\*ランチプラン ¥4,500 で ¥5,500 のプランをご用意!**

**\*ディナープラン ¥7,000 で ¥8,000 のプランをご用意!**

※忘年会・新年会も承っております。詳しくは下記までご相談ください。



京都タワーで  
楽しい宴会を☆  
ご予約受付中!

京都タワー  
マスコットキャラクター  
**たわわちゃん**  
©もへるん

### ★ 追い出しコンパ ★

<卓盛ビュッフェ(10名〜) or 立食ビュッフェ(30名〜)>

1月5日(木)〜3月31日(金)まで

**A プラン ¥3,900**

\*ビール・ウーロン茶

**B プラン ¥5,000**

\*ビール・ウーロン茶 + 1種

**C プラン ¥5,500**

\*ビール・ウーロン茶 + 2種

※ドリンクは上記種類が飲み放題です。※3プランともドリンク持ち込み無料。

※日程によりご利用いただけない場合がございます。

### 特典

京都タワー展望室ご招待券 or たわわちゃんと記念撮影

**京都タワーホテル**  
KYOTO TOWER HOTEL

JR京都駅烏丸中央口正面より徒歩2分  
京都市下京区烏丸通七条下ル 東塩小路町 721-1

ご予約・お問合せ

宴会セールス部

**075-361-3222**



社説 これていいのが“学友会”!?

今年の学園祭は、キャンパス開催、そしてその日程は例年より二週間早いものだった。不満を覚えた学生は多く、実際、学園祭において表現の場を獲得できなかった学生や団体が存在する。学友会が悪いという意見は正しい。学友会つまり立命館大学に所属する学生全員が責任を負っているからだ。立命館大学学友会は、立命館大学の全学生で構成される自治組織だ。中学校や高等学校に存在する生徒会と異なり、学校側からの関与が少なく、学生による学生のための組織である。立命館大学に入学した瞬間から全学生が学友会の会員だ。しかし学友会は二分される。学友会の最高議決機関、中央委員会に所属する学生とその他の

団体に所属する一般学生だ。だから学園祭に関する抗議対象は中央委員会であろう。中央委員会の責任は一般学生へのフィードバックが少なく、中央委員会が公表する情報の開示に基準がないため、中央委員会が公表すべきと判断した情報のみが開示される。だが、一般学生にも責任が存在する。それは学友会所属意識が希薄なことだ。中央委員会に抗議する権利があることをわかっていない。この問題の解決には、中央委員会が積極的な情報公開をすること、一般学生が学友会員としての権利を行使していくことが必要だ。立命館大学の学生誰もが平等に、立命館大学学友会の一員なのだ、という意識を忘れてはならない。

学生会館 ゴミ箱から発煙

衣笠キャンパス学生会館では、喫煙をはじめ、設備の損壊などのルール違反が相次いでいる。学生部も、今回取材を行った奥田さんと名和さんを中心に学友会などに対応を協議している。その話も踏まえ、学生の自治によって運営されている学生会館の在り方、そしてモラルとマナーについて考える。

本学では2013年度より、喫煙を断たない。学生会館は後を絶たない。学生会館のキャンパス全面禁煙化が、今年6月に3階多目的トイレにて火のゴミ箱から火のついたタバコのポイ捨てによる発煙という事案が発生した。



9月11日、学生会館3階のゴミ箱から発見されたタバコ (学生部提供)

7月の事案の段階で学生部は、学生会館を利用する団体に、喫煙問題が解消されない場合には学生会館使用を制限する旨を文書で通知した。それでも、9月に再び喫煙が発生してしまった。

この事態を受け、学友会と学生部で構成される学生会館運営委員会は、今後の対応を協議。学生部は当初、学生会館使用を即座に停止することを検討していたが、学生側から「適正に



9月11日に発煙が確認されたゴミ箱の中の様子。中央に焦げた跡がわかる (学生部提供)

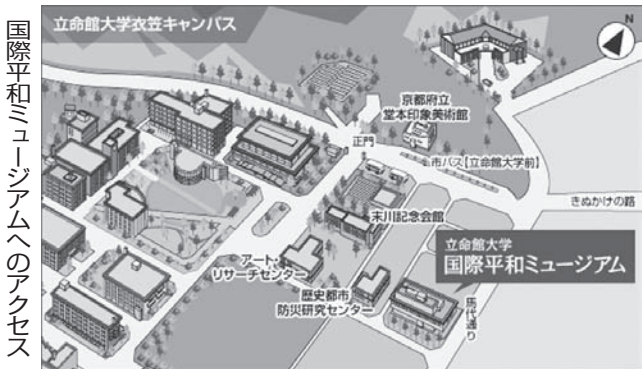
利用している学生に迷惑をかけたことはない」との声を上げた。そこで、学友会と学生部の共催で利用団体にガイダンスを行い、なおかつその出席者に配布する

明とともに、出席者(学生会館利用団体の代表者)とうしによるルール・マナー向上のための意見交換が行われた。ここで集まったアイデアは、運営委員会にて具体化の議論が進んでいるという。喫煙そのものは個人の自由である。しかし、全面禁煙についてはその賛否はともかく、ルールであることに変わりはない。喫煙者には自身の狭い世間ではあるかもしれないが、禁煙者には健康を守ろうとする権利がある。それを侵してまで自らの嗜好を優先するのは、あまりに身勝手ではないだろうか。無論、未成年者の喫煙は法律で禁じられている。

(眞子)

国際平和ミュージアム来館者

100万人突破



「気軽に訪れてみてほしい。回った後、何か感じるものがあるだろう」と国際平和ミュージアムの片岡さんは言う。国際平和ミュージアムは「平和を見つめる、平和を調べる、平和をもとめて」という三つのテーマで構成されており、来館者はテーマに沿ったサイコロや写真パネルについて、学生スタッフによる説明が随時行われている。学生どうしで意見を交わすことも、より深い学びにつながるだろう。

国際平和ミュージアムは、現物資料や映像を見ながら戦争と平和について知ることができる。1階や2階では、来館者が能動的に学んだり、調べたりすることができるようにしている。特に利用してほしいのは、2階の「平和の分野に繋がっているもの」として、新しい視点を見ることができると話す。国際平和ミュージアムは、本学の学生であれば無料で見学できる。「自分に関係ない、難しい」と言っていた固定観念は捨て、一度試してみようか。

(川邊)

西日本の私大初の教職研究科 来春開設へ

来年4月より朱雀キャンパス(京都市中京区)に設置する「教職研究科(教職大学院)」が正式に文科省から正式に認可された。「臨床教育」「教育方法・学習化学」「国際教育」の3つのコースを設け、学校現場での現代の諸課題やグローバル時代に対応した教育を行える教員の養成を目指している。単独で教職大学院を開設するのは、西日本の私立大学では立命館大学が初めてで、4キャンパス・14学部20研究科を有するネットワークを生かした総合大学ならではの多様な学びの環境が整うことになる。

いじめや不登校、体罰に虐待問題など、複雑化・深刻化する教育課題に加え、急速に発展する情報通信技術やグローバル化など、教育現場は厳しい環境下に置かれている。こうした中、教育現場ではより一層、教員の「資質」の高さが求められている。今回の教職研究科の開設にはこうした学校教育現場の変化が背景にある。これまで本学では約7000名の教員を輩出しており、小中高合わせ五つの附属校も持つことから学校教育への実績がある。同研究科では三つのコースを設け、院生のニーズと適切に合わせられるほか、附属校や各キャンパスのある京都府・京都市・大阪府・滋賀

府の四つの教育委員会が管轄する公立校を合わせた26校の「連携協力校」で院生が実習を行うことで、教育現場と総合大学の大学院での学びを往還させ、理論と実践に基づく高い指導力と専門性、そしてグローバル社会でも通用する課題解決力を備えた教員を目指している。教職研究科は2017年4月に朱雀キャンパスに開設され、入学定員は35名。11月と2月にそれぞれ入試を予定している。(吉武)

役員交代のお知らせ

(11月1日付)

- ▽主幹就任 眞子弘之助 (産社2) ▽退任 石田遼太(文3)
- ▽BKC局長就任 小澤真由季(生命2)
- ▽OIC局長就任 清水淳一郎(産社2)
- ▽財務局長就任 中川剛史(産社2) ▽退任 眞子弘之助(産社2)

財務局長 中川剛史(産社2) OIC局長 清水淳一郎(産社2) BKC局長 小澤真由季(生命2) 主幹 眞子弘之助(産社2)



# 立命大史上初の4連覇ならず

## 優勝決定戦で関大に敗れる



4連覇を逃した立命ナイン

硬式野球部は10月24日にわかさスタジアム京都(京都市右京区)で行われた関西大学との優勝決定戦に敗戦し、今秋のリーグ戦を含め4季連続優勝とはならなかった。

硬式野球部は10月23日、一勝一敗と絶対優勝を逃した立命大は、優勝決定戦で関大に敗れ、4連覇を逃した。優勝決定戦は10月23日、一勝一敗と絶対優勝を逃した立命大は、優勝決定戦で関大に敗れ、4連覇を逃した。



先頭集団で走る1区菅野(写真II中大スポーツ新聞部提供)

# 女子駅伝 2位

## 6連覇ならず

10月30日、第34回社の都全日本大学女子駅伝が仙台市で行われ、立命大は松山大に1分11秒差をつけられ、2位(2時間5分7秒)に終わり、前人未踏の6連覇とはならなかった。

大会前には人が続出していたとはいえ、15年ぶりに区間賞が一人も出ない悔しい結果となった。



相手の猛攻に耐える立命DF陣

## いざ、関学戦へ

つ上げ、2位で6区のアンカー大森へ優勝に望みをつなぐ走りを見せた。しかし、1位松山大との1分4秒の差を詰めることはできず、2位のまま涙でレースを終えた。

完敗という結果に終わった立命大だが、12月30日に静岡県で行われる富士山女子駅伝で雪辱を誓う。

前半、優勢だった立命大だが、後半は、反則、小さなミスから関大に攻め込まれる展開が続く。立て続けにパスを決められ、関大にTDを許す。その後も我慢の展開が続くが、関大のFG失敗に何度も救われ、10-6で3Qを終える。4Qも関大の猛攻を受け、自陣残り3ヤードの距離まで攻めこまれるが、DF陣が窮地を守り抜き、苦しくも勝利した。



試合後、うなだれる選手たち

## サッカー逆転負け

### インカレ逃す

2で敗れた。この結果、5位が確定し、上位4チームに与えられるインカレの出場権を得ることはできなかった。インカレ出場がかかった試合だけに悔しい一戦となったが、個人では、得点ランキンキング2位の木藤、アシストランキンキング上位の國分の活躍が光った。

## 四雄の宴 盛大に開催



四雄の宴のオープニングにて各大学の団旗が掲げられた

9月9日、第37回連盟祭「四雄の宴」が京都駅ビル室町小路広場(大階段広場)にて開催された。連盟祭「四雄の宴」とは、関西四私立大学応援団連盟による、年に一度公開されるイベントで、関西大学応援団・関西学院大学応援団総部・同志社大学応援団・立命館大学応援団で構成される。

吹奏楽部合同ステージなども披露された。4校合同コンバットステージやフィナーレステージでの連盟歌の合唱では応援団員やチアの迫力のある演技披露が展開された。

たくさんの人に伝えたい感動や興奮。  
共有したい情報や想い。  
それらを表現できるのはたった一枚の紙の上。  
限られた範囲で何ができるか。  
記事の構成、写真のアングル、  
紙面のデザイン、見出しの付け方。  
伝えたいから、全てにこだわる。  
こだわるから、良いものが生まれる。  
私たちにしかできないことが、ここにある。

新人記者、募集中。



立命館大学新聞社  
RITSUMEIKAN UNIV PRESS

立命館大学新聞社

検索



www.ritsumeikanunivpress.com



# 東山教授 イグ・ノーベル賞 受賞

## 股のぞきの効果による視野の研究

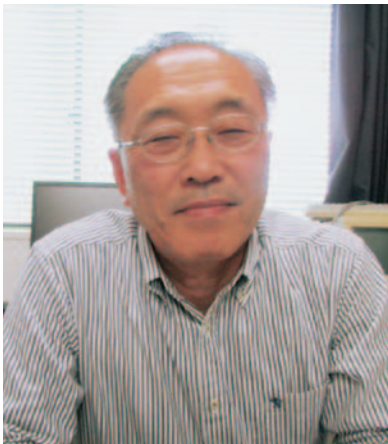
文学部の東山篤規教授を称える賞だ。同賞は並外れたものを祝福し、想像力を賞賛し、人々の科学、機械、テクノロジーへの関心を刺激するために制定された。今回の東山教授の受賞で、日本人の受賞者は10年連続、延べ60人となった。東山教授は元々、物の見え方は体の位置や方向と関係しているのではないかと考えていた。人は前かがみになると股の間から後方を見ると、天地が逆さまになる、直立して見る景色とは異なり遠くのもののが小さく、かつ手前にあるように見える。日本三景の一つである京都府の天橋立では、昔から「股のぞき」をして、その景色を楽しむ風習があるが、まさにその効果を真面目に研究分析。人は、姿勢の変化によって視覚に影響があると、2006年に論文を発表していた。受賞の発表を聞いた時は、ただ驚いたそうだ。

10月20日には「股のぞき」受賞記念講演会が行われ、学部学生や院生の他、一般からの聴講客も訪れた。講演では初めに、アメリカ・マサチューセッツ州ケンブリッジのハーバード大学において開催された授賞式の模様を披露。大学側から、「授賞式に行ったという証明が欲しい」といわれ、取材していた記者から慌てて写真をもらったというエピソードも紹介。イグ・ノーベル賞については「軽くて、暖かく明るい賞」だと述べた。「150円ほどで売られている」という10兆ジンバブエドルの副賞にイグ・ノーベル賞のいい意味での「軽さ」がうかがえた。

教授は続いて、受賞された研究について詳説。先述した天橋立を例に出し、ここの股のぞきの面白さが、体の位置に伴って3Dであるはずの風景が劇的に変化しるところにあると解説した。



今回の受賞内容である股のぞきのイメージ



イグ・ノーベル賞知覚賞を受賞した立命館大学文学部・東山篤規教授

講演のエピソードには、イグ・ノーベル賞受賞に際して教授が詠んだ川柳がスライドに表示され、「イグ・ノーベル／ノーベルまでの／いのちかな」など教授のユーモアに会場は笑いに包まれた。さらに教授は、これから研究を進めていく人たちに對して、「伝える」ことが大切だと語った。この研究が日本ではあまり反響がなかった反面、ヨーロッパの学会においては面白がられたというエピソードを引きながら、論理力・実証・英語力によって「伝える」ことが大切だと訴えた。

## 東寺五重塔 秋の特別公開

東寺では現在、宝物館・五重塔・小千房・講堂・灌頂院にて秋期特別公開を開催中である。

東寺は、東寺真言宗総本山で、国宝五重塔は京都のランドマークとも呼ばれるほど広く知られている。もともと弘法大師空海が嵯峨天皇から下賜された寺で他宗を禁じた真言宗のみの寺として空海が築いた真言密教の根本道場だ。

五重塔では、普段非公開になっている初層内部に入ることができ、本尊である大日如来に見立てた心柱を囲む阿彌陀如来などの四仏坐像や、極彩色の密教空間を楽しめる。また、小千房の縁側を歩くと空海が高野山に向かうとき最



東寺の国宝五重塔

後に出土とされる国宝蓮花門が見え、庭を静かに流れる水の音が聞こえてくる。小千房の内部に入れば、本学の学生が、境内の紅葉が色づきころに、参拝してはいかがだろうか。

特別公開は、宝物館・小千房は11月25日まで、五重塔・講堂・灌頂院は12月4日まで。

## ポケGO

### 立命館でも賑わう



末川博元学長の記念碑前でポケモンGOをプレイする学生たち

前期の終わりが近づいた7月22日、スマートフォン用アプリ「ポケモンGO」の配信が国内で始まった。日本よりも先に海外で配信され大人気を博しており、日本でも配信後には社会現象を引き起こしたアプリだが、その配信初日には、立命館大学でも多くの学生がプレイする姿が見られた。

ポケストップと呼ばれるアイテムなどが無料で手に入られるスポットに存心館や末川博元学長記念碑が指定されており、その周辺には多くのプレイヤーが集まっていた。普段あまり学生が集まらない記念碑前、ロックバンドに集まる学生を事情が分らない警備員が、不思議と困惑に満ちた表情で見つめていた。



ロックコミュニケーション部室にて、20周年ライブを行うくるり (写真: 渡邊一生)

9月1日で結成20周年をむかえたロックバンド、くるりが9月1日に結成の地、演奏。20周年を自ら祝した。(河村)

### 結成の地立命館で



立命館大学新聞社のホームページ・ロゴが新しくなりました。



新ホームページ

立命館大学新聞社

検索

www.ritsumeikanunivpress.com



秋季新人記者募集中!



立命館大学新聞社  
RITSUMEIKAN UNIV PRESS